

評価指標項目	
I. 施設の状況	
1. 施設の設備	
①施設の種別	無床診療所
②透析ベッド数	20床
2. 施設の機能	
①夜間透析の可否（21時以降終了）	一部曜日可：月水金
②（可の場合）透析室の終了期間（通常時の最終透析回収時間）	22時30分
③オーバーナイト透析の可否	不可
④在宅血液透析の可否	不可
⑤on-lineHDFの可否	可
⑥シャント手術の可否	不可
⑦PTAの可否	不可
⑧障害者自立支援医療機関かどうか	自立支援医療機関である （育成・更生医療）
⑨処方の区分	院外処方
⑩腎代替療法実績加算の有無	ある
⑪下肢末梢動脈疾患指導管理加算の有無	ある
3. 医療スタッフの状況	
①透析に関わる医師数	常勤：2人
②透析医学会会員の医師数	2人
③透析専門医の人数	2人
④透析技術認定士の人数	3人
⑤透析に関わる看護師数	10人
⑥腎不全看護認定看護師の人数	0人
⑦慢性腎臓病療養指導看護師の人数	1人
⑧透析に関わる臨床工学技士の人数	4人
⑨血液浄化専門臨床工学技士の人数	0人
⑩認定血液浄化臨床工学技士の人数	0人
⑪透析に関わるメディカルソーシャルワーカーの人数	0人
⑫管理栄養士の人数	0人
II. 患者の状況	2023年1月末時点
①外来HD患者数	69
②外来PD患者数	3人
③外来透析患者に対する後期高齢者の比率	22.50%
III. 治療指標（外来HD患者対象）	2022年10~12月時点
①腎性貧血管理（Hb10.0g/dl以上の比率）	88.1%
②P管理（P6.0mg/dl以下の比率）	77.6%
③PTH管理（iPTH240pg/ml以下の比率）	88.1%
④透析時間（4時間以上の患者の比率）	98.5%
⑤透析時間（5時間以上の患者の比率）	17.9%
⑥透析量（Kt/V1.2以上の比率）	97.0%

「日本透析医会の透析医療の自主機能評価指標に基づく」